



Monitor Wall

MVS-MW



BOSCH

ja ソフトウェアマニュアル

目次

1	はじめに	4
1.1	このマニュアルについて	4
1.2	本マニュアルの表記上の規則	4
1.3	その他のマニュアル	4
2	システムの概要	5
3	インストール	6
3.1	インストールおよび操作の必要最小条件	6
3.2	ソフトウェアのインストールと起動	6
3.3	ソフトウェアの終了	7
3.4	ライセンス	7
4	設定	9
4.1	Configuration ManagerによるMonitor Wallの設定	9
4.1.1	[ユニットアクセス] タブ	9
4.1.2	[詳細設定] タブ	9
4.1.3	[ネットワークアクセス] タブ	10
4.1.4	[ライセンス] タブ	11
4.2	Monitor Wallのビデオシステムへの統合	11
5	操作	13

1 はじめに

本マニュアルは、Monitor Wallソフトウェアのインストール、設定および操作を行う人を対象に説明しています。

1.1 このマニュアルについて

本マニュアルは、Monitor Wallソフトウェアを設定する人を対象としています。本マニュアルでは、ソフトウェアの設定および初期操作について説明します。

本ソフトウェアは、ビデオマネージメントシステムとの併用時のみ使用可能です。ソフトウェアを別のPC上にインストールします。Monitor Wallソフトウェアの実行中、このPCは、接続されたデジタルモニター上の映像データを再生するマルチチャンネルビデオデコーダーになります。以下、本マニュアルではこのPCをデコーダーと呼びます。このデコーダーは他のハードウェアデコーダーと同様にビデオマネージメントシステムに統合されます。

本書は、使用するビデオマネージメントシステムについての知識があることを前提としています。

1.2 本マニュアルの表記上の規則

本書では、注意を促す必要がある場合、以下の記号と表記を使用しています。



注意!

この記号は特別な機能を示し、ソフトウェアをより簡単に使いやすくするためのヒントや情報を記載しています。

プログラム内に表示される用語（ユーザーインターフェースのメニューオプション、コマンド、テキストなど）は、**太字**で表記されます。

1.3 その他のマニュアル

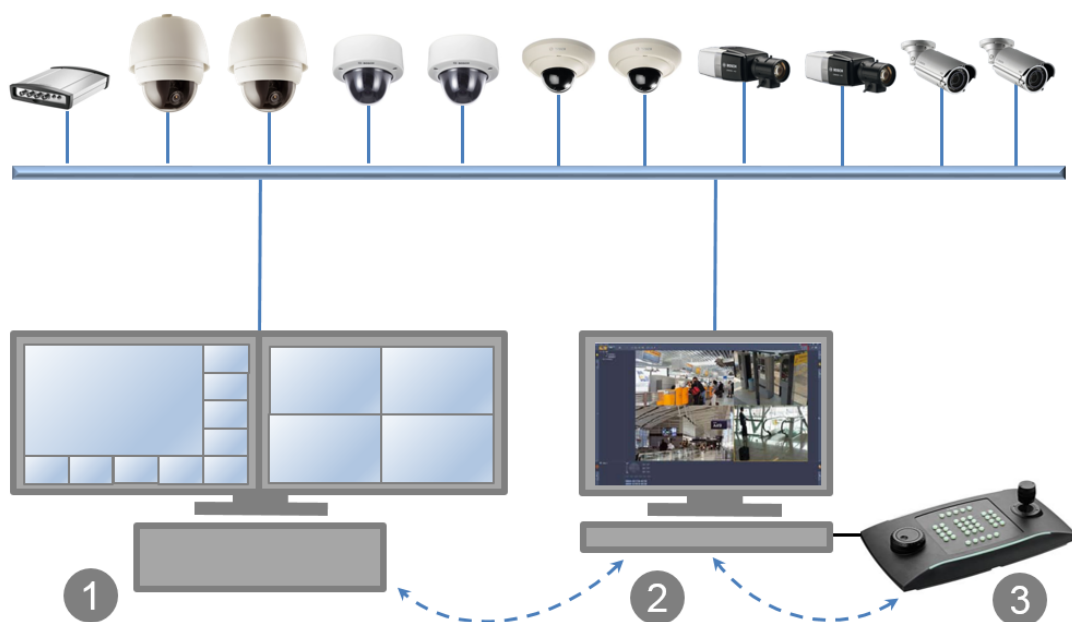
Monitor Wallソフトウェアは、ビデオマネージメントシステムに対してネットワーク接続されているPCにインストールされます。本ソフトウェアの設定には、ビデオマネージメントシステムと Configuration Managerソフトウェアを使用します。本ソフトウェアはビデオマネージメントシステムを使用して操作します。

したがって、ビデオマネージメントシステム、カメラ、コントロールパネルなど、ご使用のシステムコンポーネントに関するすべてのマニュアルを必ず参照してください。

2 システムの概要

Monitor Wallは、ビデオマネージメントシステムに追加される使い易いソフトウェアです。ソフトウェアを別のPC上にインストールします。Monitor Wallソフトウェアの実行中、このPCは、接続されたデジタルモニター上の映像データを再生するマルチチャンネルビデオデコーダーになります。したがって、本マニュアルではこのPCをデコーダーと呼びます。このデコーダーは他のハードウェアデコーダーと同様にビデオマネージメントシステムに統合されます。

接続されたモニター上に本ソフトウェアによって表示される分割画面の数と配置を変更するには、ビデオマネージメントシステムを使用します。適切なシステム設定をしておくことで、ユーザーはさまざまな操作、たとえば接続の開始、カメラの制御、簡易再生の開始などを、マウスおよびPCのキーボード、IntuiKeyまたはKBD-Universal XFコントロールパネルを使用して行うことができます。



1. Monitor Wallソフトウェアにより、PCはマルチチャンネルデコーダーになります。このPCのプロセッサ能力を使用して、接続されたモニターに表示される映像ストリームをデコードします。
2. クライアントまたはビデオマネージメントシステムがこの表示を制御します。
3. KBD-Universal XF、IntuiKeyまたはマウスおよびキーボードを使用して操作します。

3 インストール

この章では、Monitor Wallソフトウェアのインストールと操作のための必要最小条件と、起動および終了手順について説明します。

3.1 インストールおよび操作の必要最小条件

最小構成の仕様

- Intel Pentiumデュアルコア3.0GHz
- 2GB RAM
- 100Mbpsイーサネット
- グラフィックカード：NVIDIA GeForce 8600 (PCI Express)

サポートされているプラットフォーム

- Windows XP SP3 (32ビット)、.NET Framework 3.5が必要
- Windows 7 SP1 (32ビット、64ビット (32ビットエミュレーションモード)) .NET Framework 3.5が必要
- Windows 8 (32ビット、64ビット (32ビットエミュレーションモード)) .NET Framework 3.5が必要
- Windows Server 2008 R2

インストールするPCには、Microsoftのすべての更新プログラムと修正プログラムがインストールされている必要があります。

サポートされているグラフィックカード

- ATI
 - FirePro V2460 V3700 V3800 V3900 V4800 V4900 V5700 V5800 V5900 V7900 V8800
 - FireGL V5600 V7200
- NVIDIA
 - Quadro 600 2000 5000
 - Quadro FX 580 1400 1500 1700 1800 3500 3700 3800 4000 4600 4700 4800
 - Quadro Fermi 2000 4000
 - NVS 295 440 450
 - GT 520
- オンボードグラフィック
 - 通常は、第1世代のIntel Core iシリーズ以降でサポートされています。

他のグラフィックカードも、Video SDKにより識別およびサポートされる場合があります。

上記の仕様は必要最小要件です。表示する解像度、映像ストリームのビットレートおよびモニターウィンドウの数が増えれば、それに応じてMonitor WallソフトウェアがインストールされているPCにはより高い処理能力が必要になります。PCに最新バージョンのグラフィックカードドライバーがインストールされていることを確認してください。

3.2 ソフトウェアのインストールと起動

最新バージョンのMonitor Wallソフトウェアは、<http://www.boschsecurity.com>にアクセスし、該当の製品ページの [ソフトウェア] タブからダウンロードしてください。

すべての機能を含んだ30日間のデモバージョンとしてMonitor Wallソフトウェアがインストールされ、これをすぐに使用および統合することができます。フルバージョンを継続して使用するには、ライセンスを購入します。

Monitor Wallソフトウェアのライセンスを導入するPCには、ビデオマネージメントシステム関連の他のソフトウェアがインストールされていないことを確認してください。

インストールが完了するとデスクトップに次のアイコンが配置されます。



- ▶ このアイコンをクリックすると、Monitor Wallソフトウェアが起動し、PCがマルチチャンネルデコーダーとして動作して、ビデオマネージメントシステムによる統合および設定が可能となります。



注意!

PCの起動時に本ソフトウェアが自動的に起動するようにするには、このアイコンをWindowsの自動実行機能に追加します。

3.3 ソフトウェアの終了

終了するには、Monitor Wallを実行中のPCのキーボードでESCキーを押します。

3.4 ライセンス

ライセンスは、Monitor Wallソフトウェアをインストールする各PCごとに購入してください。試用期間内にライセンスをアクティベーションすると、ライセンスを取得したソフトウェアのデモバージョンのすべての設定が継続して有効となります。

各ライセンスにつき1つの認証番号がEメールで送付されます。

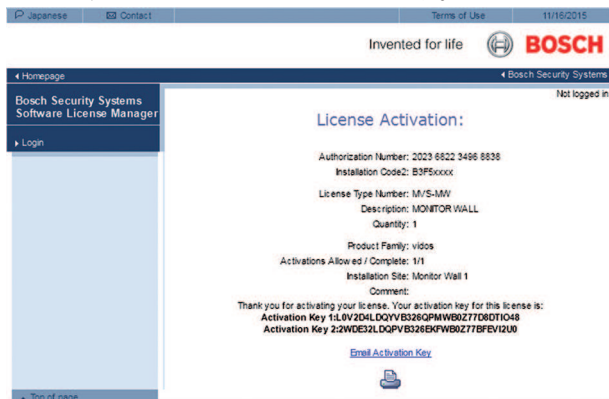
アクティベーションにはさらに、ビデオマネージメントシステムで取得するインストールコードが必要です。詳細については、該当のマニュアルを参照してください。

これら2つの入力により、ソフトウェアのアクティベーションに必要なアクティベーションキーを要求します。

アクティベーションキーの要求 (生成)

1. 任意のPCから、次のWebサイトを開きます。 <https://activation.boschsecurity.com/>
Bosch Security Systems Software License Managerユーザーインターフェースが表示されます。
このページは英語のみで表示されます。
2. すでにアカウントを持っている場合はログインします。
必要に応じて新しいアカウントを作成できます。アカウントを使用すると、これまでに有効にしたライセンスすべてを一覧表示できます。
ログインすると、welcomeのメッセージが表示されます。
ログインせずに処理を進めることもできます。
次に、**[License Activation]** 画面が表示されます。
3. 認証番号を入力します。
4. 次に、入力ウィンドウの横にあるチェックマークをクリックします。
5. インストールコードとインストールする場所に関する簡単な情報を入力します。コメントを追加することもできます。この情報は、後でアクティベーションキーを割り当てるときに役立ちます。
6. **[送信]** をクリックします。

アクティベーションキーが表示されます。



7. E-メールで自分宛にキーを送ることもできます。それには、**Email Activation Key**リンクをクリックします。

ライセンスのアクティベーション

ライセンスをアクティベーションするには、ビデオマネージメントシステムにアクティベーションキーを入力します。詳細については、該当のマニュアルを参照してください。次の章にVideo Clientシステムの一例を示しています。

4 設定


この章は、ビデオマネージメントシステムの管理者を対象としています。設定手順は、ご使用のビデオマネージメントシステムによって異なります。詳細については、該当のマニュアルを参照してください。本マニュアルでは例として、Bosch Video Clientシステムでの設定について説明します。

4.1 Configuration ManagerによるMonitor Wallの設定

Configuration Managerでは、他のハードウェアと同様に現在使用中のデコーダーが検出されます。また、各種の情報が表示され、追加の設定オプションが示されます。以下では、本デコーダーの各種設定に関するConfiguration Managerのページを紹介し、様々な設定について説明します。



注意!

変更内容は、ツールバーの  アイコンをクリックしなければ有効になりません。

詳細については、Configuration Managerのマニュアルを参照してください。

4.1.1 [ユニットアクセス] タブ

識別情報

このグループでは、比較的大規模なインストールの場合に複数ユニットの管理を容易にするために、デコーダーに固有の名前とIDを割り当てます。

パスワード

このグループでは、デコーダーを不正なアクセスから保護することができます。

このデコーダーは2種類のパスワードレベルで操作します。**service**レベルは最高の認証レベルです。このアクセスレベルを使用すると、必要なパスワードの入力後、ユーザーはデコーダーのすべての機能にアクセスしてすべての設定を変更することができます。**user**レベルでは、ユーザーは接続の作成/切断とレイアウトの切り替えを行うことができますが、設定へのアクセスはできません。

デバイスアクセス ([マイデバイス] メインタブのみ)

このグループでは、Configuration Managerからデコーダーへのアクセスを管理します。ここでは、Configuration Managerとデコーダー間の通信に使用するプロトコルおよびHTTPポートを指定するための設定ができます。

デコーダーがパスワードで保護されている場合は、正しいユーザー名とパスワードをここに入力する必要があります。

バージョン情報

このグループでは、ハードウェア、ファームウェアのバージョン、およびデコーダーのシリアル番号を確認できます。

4.1.2 [詳細設定] タブ

映像表示ウィンドウグループでは、分割画面のデフォルト表示を編集することができます。分割画面は、ビデオマネージメントシステム上の映像ストリームを表示する部分です。



注意!

ここでの設定はすべての分割画面に適用されます。個々の分割画面を設定することはできません。

映像の縦横比を無視

分割画面と映像ストリームの縦横比が合わない場合は、このパラメータを使用して操作を定義します。映像ストリームの元の縦横比を使用する場合は**オフ**を選択します。これにより分割画面の余分な部分は黒で表示されます。分割画面をすべて使用する場合は**オン**を選択します。これによりはみ出した映像は切り取られます。

縦横比

分割画面の縦横比のデフォルト値を選択します。ご使用の映像ソースに適切な比率を選択してください。

メタデータ

映像にメタデータオーバーレイを表示するかどうかを定義します。メタデータオーバーレイは、映像ストリームが接続されている場合のみ表示されます。

映像スムージング

ネットワークジッターが原因でデコードした映像が滑らかに動かない場合があります。映像表示の遅延というデメリットは伴いますが、滑らかさを改善することができます。この値を高く設定するほど、映像は滑らかになりますが、時間の遅延は大きくなります。映像スムージングを無効にする場合は、**0**を選択します。

表示枠間隔

分割画面間の距離を設定します。

再起動時に再接続

このパラメータが有効な場合、デコーダーを再起動すると常に以前のセッションが復元されます。**再起動時に再接続**が無効な場合は、デコーダーを再起動した後に接続を手動で再び確立する必要があります。

デコーダー数

分割画面の最大数を定義します。これにより可能な接続の数が制限されます。たとえばご使用のビデオマネージメントシステムでライセンスが許可されているチャンネル数と同じにします。

接続先

デコーダーと映像ソースとの間の接続を制限するためのパスワードを設定します。**接続先パスワード**として入力されたこのパスワードを持つ映像ソースに対してのみ、デコーダーとの接続を設定できません。

これは汎用パスワードとして使用できます。詳細については、映像ソースのマニュアルを参照してください。

表示解像度

解像度調整はデフォルトで自動モードに設定されています。これにより、起動時に表示装置に最適な解像度が選択されます。

手動モードは、特別なプロジェクトで調整が必要な場合に、Bosch認定の有資格者のみが使用するようにしてください。

4.1.3

[ネットワークアクセス] タブ

ここでは、デコーダーのネットワーク設定を行います。

デバイスIPアドレス

このボックスには、ネットワークの有効なIPアドレスを入力してください。

サブネットマスク

IPアドレスの適切なサブネットマスクを入力します。

ゲートウェイアドレス


必要に応じて、適切なゲートウェイアドレスを入力します。



注意!

新しく入力したIPアドレス、サブネットマスクまたはゲートウェイアドレスは、デコーダーを再起動しなければ有効になりません。

すべての必要なアドレスを入力したら、デコーダーを再起動する必要があります。

1. ツールバーで、をクリックします。
2. 再起動を確認します。
3. 再起動後、ソフトウェアは新しいアドレスで使用できるようになります。

4.1.4

[ライセンス] タブ

ライセンスの種類

このパラメーターは現在使用されているライセンスの種類を示します。

残り日数

この値により、ライセンス失効日までの日数が示されます。

ライセンスで許可された入力数、使用済み入力数



デコーダーの場合、これらのパラメーターにはつねに0（ゼロ）が表示されます。

インストールコード

表示された値は、ライセンス取得に必要なアクティベーションキーを要求するのに必要です。

アクティベーションキー

このボックスには、デコーダーのライセンス取得に必要なアクティベーションキーを入力します。必ず正しい順序で行ってください。アクティベーションキーの要求は、Bosch Security Systems Software License Manager ユーザーインターフェースで行います。

1. **Activation Key 1**を入力します。
2. ツールバーで、をクリックします。
3. **Activation Key 2**を入力します。
4. ツールバーで、をクリックします。ソフトウェアのライセンスが取得されます。

4.2

Monitor Wallのビデオシステムへの統合

一般操作のみを行うデコーダーをビデオマネジメントシステムに組み込む場合には、Configuration Managerを使用して関連の設定を行うことができます。

1. デコーダーを起動します。
2. 別のPC上でConfiguration Managerを起動します。
3. Configuration Managerにより自動的にネットワーク上の互換デバイスがスキャンされます。デコーダーが検出され、メインタブ [デバイス] 内のリストに表示されます。
4. 識別されたデバイスのリスト内の本デコーダーのエントリを右クリックします。ポップアップメニューが表示されます。
5. ポップアップメニューから、[システムに追加...] コマンドを選択します。

[システムへのデバイスの追加] ダイアログボックスが表示されます。

6. デコーダーの組み込み先として既存のグループを選択できます。
新規グループを作成する場合は、グループの名前を入力します。
グループを選択または作成せずに続行することもできます。
7. **[OK]** をクリックします。
8. メインタブ**マイデバイス**に移動します。
システムに割り当てられたデバイスのリスト内にデコーダーが表示されます。

5 操作

接続されたモニター上に本ソフトウェアによって表示される分割画面の数と配置を変更するには、ビデオマネジメントシステムを使用します。適切なシステム設定をしておくことで、ユーザーはさまざまな操作、たとえば接続の開始、カメラの制御、簡易再生の開始などを行うことができます。ビデオマネジメントシステム、およびカメラ、コントロールパネルなどの周辺機器の操作方法については、該当のマニュアルを参照してください。

Bosch Security Systems B.V.

Torenallee 49

5617 BA Eindhoven

Netherlands

www.boschsecurity.com

© Bosch Security Systems B.V., 2016